

## 山行記

### 雨巻山（尾根周遊）

【山行日】 2016年1月16日(土)

【メンバー】 CL 清水カ、梶内、島田、清水カ、仙石、前沢、山田、横田、他会1名

【日程コース】

しもつけ道の駅8:00＝益子＝大川戸登山口駐車場9:05～9:23－西小丸山9:51～9:55－栗生コースの岩場－三登谷山10:10～10:20－雨巻山11:35－展望台12:30－雨巻山－猪転げ坂13:02－東小丸山13:40－小峠14:04－大川戸登山口14:20＝しもつけ道の駅15:15

最近ヤットいつもの冬のらしい寒さになってきました。8時、下野道の駅集合して出発。途中で真岡のコンビニに立ち寄る。大川戸の駐車場に入るともうすでに沢山の車が止まっていた。

トイレ、準備体操を済ませ、三登谷山に向け車道を右に入る。緩やかな上り坂だが20～30分も歩くと体は次第にポカポカとしてくる。衣服調整をし、1時間ほどで三登谷山山頂に到着。何時もならここからは綺麗な日光連山が見えるのだが今日は霞の中だ。

山頂より尾根を少し進み、栗生ルートの岩場で寄り道をし、眺望を楽しんだ。尺八の音色と真岡鉄道のSLの響き渡る中、おしゃべりも最好調に。

11時40分頃には山頂に着いたが、そこはすでに先客で満員。ここからは、日立製作所の実験棟の先に太平洋が見え、元旦のご来光も素晴らしい所だ。私たちは少し右の方に降り、雨巻山同好会の人達の作った展望台のテーブルで何時もの山フルコース？ランチの始まりだ。

お腹も満たされ展望台で景色を眺め、山頂での記念撮影は、撮影者の意向により全員後ろ姿と言うことになった。(もったいない、残念なことです)

山頂を出て30分もすると、落ち葉に埋もれたジグザグの急坂、猪転げ坂から緩やかな山道と続く。山道の両わきにはアオキとシキミの赤が冬枯れの山に色を添えている。

大川戸と御嶽山の分岐に着いたが、今回は真直ぐ大川戸に降りることにした。

駐車場に着くと、車は2時半でもう朝の半分ほどになっていた。

初めてのリーダーをさせて頂き、後方との歩調をたもつのが難しく、何度かご指導を頂きました。皆さんのバックアップにより新しいことにチャレンジ出来たことを感謝します。皆さんご協力有り難うございました。  
(清水ヶ)



## 平成28年1月山行記録一覧表